

第3期川崎市地域福祉計画

概要版



KAWASAKI CITY

平成 23 (2011) 年3月

川 崎 市

1 地域福祉計画策定の背景

昨今の我が国は、少子高齢化の急速な進行や核家族化が進んだことにより、介護や子育てに家族意識の変化が生じ、共に助け合う心が失われつつあります。

このような社会では、ひきこもりや児童虐待、高齢者の孤立などの様々な問題が発生しています。

公的な福祉サービスのみでは対応が行き届かない新たな課題に対し、どのように対応していくべきかを考えなければなりません。

こうした背景から、改めて、地域での支え合いやつながりといった「地域の力」が求められているのです。



2 地域を取り巻く現状と課題

(1) 人口・世帯の状況

図1 年齢3区分別推計人口



本市の人口は、平成 22 年 9 月 1 日現在約 142 万人であり、平成 42 年まで増加を続け、ピーク値は約 151 万人と推計されています。

年少人口（14 歳以下）は平成 27 年、生産年齢人口（15 歳～ 64 歳）は平成 37 年をピークに減少に転じますが、老人人口（65 歳以上）は増加を続けると推計されています。

資料：「第3期実行計画の策定に向けた将来人口推計について」
平成 22 年 4 月 川崎市総合企画局

(2) 高齢者福祉の状況

図2 老人クラブのクラブ数及び会員数



高齢化の進行とともに、要支援・要介護認定者数も増加している一方、老人クラブのクラブ数、会員数はともに減少傾向にあります。

資料：川崎市統計書（各年度 4 月 1 日現在）

(3) 障害者福祉の状況

身体障害者手帳所持者数、療育手帳所持者数及び精神障害者保健福祉手帳所持者数は増加傾向にあります。

図3 身体障害者手帳所持者数

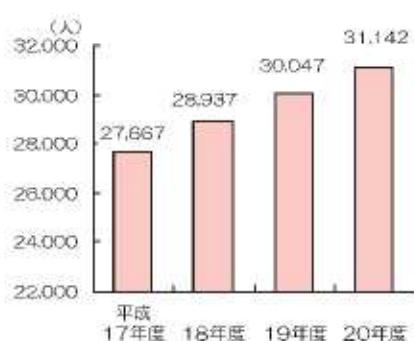


図4 療育手帳所持者数

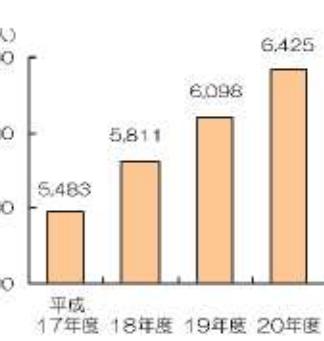


図5 精神障害者保健福祉手帳所持者数
及び自立支援医療費受給者数



資料：川崎市統計書・川崎市健康福祉年報（各年度末）

(4) 各種団体関連の統計

町内会・自治会への加入世帯は、世帯数の増加に伴い増加していますが、加入率は低下傾向にあります。民生委員児童委員の数が減少傾向にあるため、委員一人当たりの受持ち世帯数が増加しています。

図6 町内会・自治会等加入率の推移

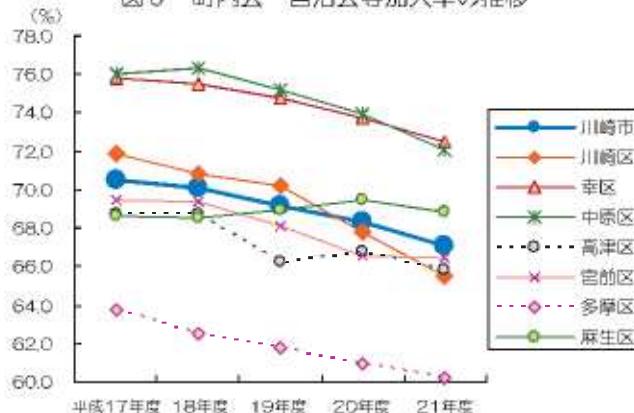
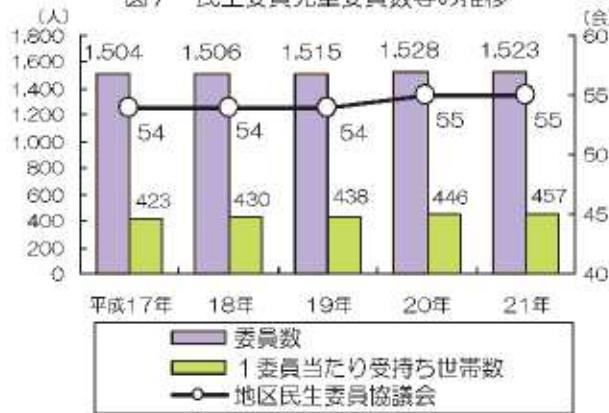


図7 民生委員児童委員数等の推移



資料：川崎市統計書（各年度4月1日現在）

(5) 地域福祉実態調査から見た主な地域福祉課題

平成22年2月～3月に行った「第2回川崎市地域福祉実態調査」から、次のような課題が見えてきました。

- 市民の助け合いの意識の高揚
- 地域コミュニティの強化
- 地域活動やボランティア活動への参加の促進
- 地区・区社会福祉協議会との連携強化
- 地域の特徴に応じた取組の促進
- …など

3 第2期計画の総括

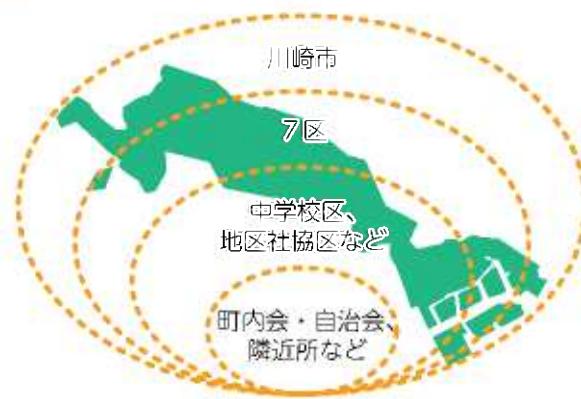
- あんしんセンターを各区で展開し、サービス利用者の権利擁護に取り組みました。
- 高齢社会福祉総合センターでの研修実施などにより人材育成の充実を図りました。
- 地域包括支援センターの一層の整備や、各種相談事業の周知徹底が必要となっています。
- 既存施設の更なる有効利用、総合福祉センターは地域福祉の拠点としての事業の充実が望まれています。

4 第3期川崎市地域福祉計画の位置付け等

(1) 基本的な視点

第3期計画では、第2期の理念を踏襲しつつ、より地域に目を向け、区計画は各区特有の課題を解決する計画とし、市計画は全市的な課題を解決し、区計画を支援する計画と位置付け、地域福祉の取組を推進していきます。

また、都市部を中心とした家族関係希薄化など、地域扶助機能の低下等により高齢者の孤立化、または「高齢者の所在不明問題」などの課題の解決のために、課題を抱えた方を地域で支えていくことについて検討していきます。



(2) 計画の位置付け

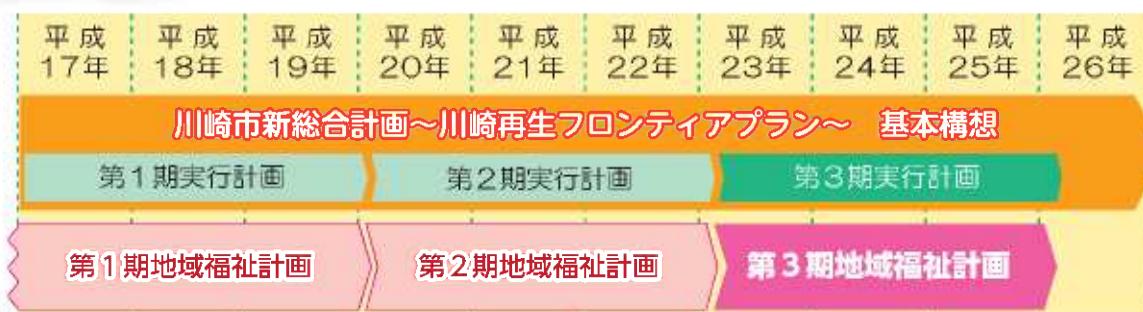
地域福祉計画は、第3期実行計画と整合性を図りながら、保健・医療・福祉という生活関連分野で最も身近な生活に関連してくる個別計画（高齢・障害・児童等）を、それぞれの計画が持つ特徴を地域という視点で整理し、他の教育や雇用、まちづくりといった生活関連分野との連携により、更なる地域社会の課題解決に向けた体制づくりを推進する位置付けとしています。



(3) 計画の推進と評価

推進する項目や取組の進捗状況を管理し、結果や成果を評価すること、市民の意見を反映することにより、計画の着実な推進を図るために、計画の進捗状況は、学識経験者及び市民等からなる「推進検討会議」に報告し、評価・意見を踏まえながら、事業や取組の推進及び進捗状況を進行管理していきます。

(4) 計画の期間



⑤ 第3期地域福祉計画の体系と具体的な事業展開

基本理念

「活力とうるおいのある地域づくり」をめざして

いつまでも誰もが生き生きと自立した生活を送ることができる
共に生き、共に手をつなぐことによって、心が通うことができる
誰もが地域社会の一員として、社会的活動に参加することができる



最終目的は…

住民が積極的に地域福祉計画策定に参加し、
推進することによって実現する、安心をもたらす
地域社会です。

基本目標1 サービス利用者の意向を尊重した施策の充実

サービス利用者の権利擁護や人権に配慮した苦情解決制度の整備を推進するとともに、サービスの評価や内容の開示、保健や福祉などの専門分野の人材育成と確保を進めることで、サービスの質の向上に努めます。

また、地域で孤立した支援が必要な住民への対策の充実を図ります。

サービス利用者の権利擁護に取り組みます

- ① 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）・成年後見制度の充実
- ② 人権に配慮した相談体制と苦情解決制度の充実
- ③ 福祉サービス評価制度等の充実

保健・福祉にかかる人材の育成と確保に努めます

- ① 保健や福祉など専門分野の人材育成の充実
- ② 人材確保に向けた福祉人材バンク機能の強化
- ③ 社会福祉施設等従事者研修の実施

支援が必要な住民への対策を充実します

- ① 災害時要援護者対策の充実
- ② ひとり暮らし高齢者等の見守り施策の充実
- ③ 高齢者虐待・児童虐待・DV対策の充実
- ④ ホームレス対策・社会的ひきこもり対策の充実

基本目標2 保健・医療・福祉サービスの質の向上に向けた体制の強化

地域福祉の着実な推進を図るため、地域福祉推進体制の基盤整備を進めていくとともに、すべての人々に保健・医療・福祉サービスが行き届くような相談支援体制を充実し、効果的な情報の提供に努めます。

地域福祉推進体制の基盤整備を推進します

- ① 地域福祉推進体制の充実及び区地域福祉計画への支援
- ② 地域福祉推進拠点の連携
- ③ ボランティアや市民活動等を支援する組織の育成と支援

利用者に合わせた相談支援体制を充実します

- ① 保健福祉センター等における専門相談の充実
- ② 身近な地域における相談支援体制の充実

効果的なサービス情報の提供に取り組みます

- ① 保健・医療・福祉サービスの制度情報等の効果的な提供
- ② 身近な地域情報の提供の促進

基本目標3 地域福祉活動への住民参加の促進に向けた基盤整備

地域福祉を進めるために、誰もが地域福祉活動のために集まり、参加できるような仕組みづくりを促進していくとともに、既に活動している福祉関係団体等への支援を行うことにより、住民の参加と協働が息づく、心豊かな地域づくりに向けた基盤整備を進めます。

地域福祉活動への参加のきっかけづくりを推進します

- ① 地域福祉活動の促進に向けた普及啓発の充実
- ② 次世代を担う子どもの「福祉の心」を育む教育の充実

地域福祉活動団体の活動を支援します

- ① 団体活動を支援するための講座等の実施
- ② 団体活動の実践事例情報の提供

地域での支え合いやネットワークづくりを支援します

- ① 地域福祉を担うキーパーソンの養成
- ② 地域で活動する団体等への支援の充実

6 第3期各区計画の主要（重点的）な取組

～平成23年度から平成25年度まで～



川崎区

【地域課題】

- 高齢化、●外国人登録者人口の占める割合の高さ、●大型マンション等建設による転入者の増加、●地域福祉活動の担い手の高齢化・人材不足、●地域交流の希薄化 他

地域のつながり
まちの縁側推進

地域の縁側活動の普及・推進
シニア世代の地域デビュー活動の実施

みんなで子育て
地域で子育て

こんにちは赤ちゃん訪問事業
子育てサロン活動

みんなに伝わる
「まちの情報」発信

「まちの情報」(地域保健福祉活動)の発信
外国人向け携帯メルマガ配信

子育てガイド「さんぽみち」の発行 他



幸 区

【地域課題】

- 高齢化（ひとり暮らし高齢者等の見守り）、●子どもと子育て世代の交流、●地域活動・地域交流のきっかけづくり、●障害者が地域で暮らしやすくするための啓発・広報 他

高齢者・障害者に
関する取組

地域ケア連絡会議
ふれあい＆すこやか事業
障害者相談支援事業所等関係機関のネットワークづくり 他

子どもに関する取組

幸区うえのかるまサロン事業
パパッとサタデー 他

地域のつながりに
関する取組

社会福祉協議会との連携強化
地域交流会の推進 他



中原区

【地域課題】

- 高齢化、●地域防犯・防災、●近所づきあいの希薄化、●ボランティア活動参加のきっかけづくり、●住民同士の助け合いの意識の向上、●地域活動の参加者・担い手の減少 他

子育てを見守り
支え合える地域づくり

こんにちは赤ちゃん訪問
中原区子育て支援推進事業
子育て支援者養成事業 他

高齢者になつても、
障害があつても
地域の中で安心して
暮らせる地域づくり

地域福祉情報の提供
ワークショップの開催
地域福祉講座の実施 他



高津区

【地域課題】

- 地域防犯・防災、●子ども・子育ての支援、●高齢者支援と交流の場づくり、●情報提供と相談の場づくり、●住民同士の助け合いの意識向上、●地域コミュニティの活性化 他

- ・それいいね！福祉のまちチャレンジ事業
- ・地域福祉活動レポート「たかつハートリレー」
- ・こんにちは赤ちゃん事業
- ・新入者子育て交流会
- ・地域ケア連絡会議等の開催を通じた地域の見守り活動の推進
- ・公園を活用した地域コミュニティ活性化事業
- ・自主防災組織への支援



宮前区

【地域課題】

- 人口増加（特に子ども）、●高齢化、●地域住民同士のつながりの促進、●地域防犯・防災、●子どもに関する問題、●地域活動やボランティア活動参加の障害となる要因の除去 他

「みんなで福祉のまちづくり！」広報

なんでもワークショップ（地区別意見交換会）の開催

地域が主体となった高齢者の見守りの促進



多摩区

【地域課題】

- 高齢者、子ども、障害者の問題、●人間関係の希薄化、区民と行政との連携不足、●情報伝達の不足、●きっかけの少なさ、●人材の不足、●仕組みの整備 他

地域のつながりを広げる
仕組みをつくります

つながりひろがるパートナーシップ連絡会

身近な地域での
コミュニティを
活性化します

多摩区みんなの公園体操
多摩区こどもの外遊び事業



麻生区

【地域課題】

- 介護への不安、●地域での見守りや住民同士の助け合い、●地域活動参加者の減少、●情報不足、●区民が交流できる場づくり、●地域福祉活動の担い手の高齢化 他

地域福祉を推進するための
ネットワークづくりの支援

麻生市民交流館やまゆりの活用促進
小地域のつながりネット支援事業
民生委員児童委員活動の支援
社会福祉協議会との連携

高齢者・障害者・
子ども支援の充実

ひとり暮らし等高齢者見守り事業
子育てグループの支援
麻生区障害者地域自立支援協議会の充実
こども関連大学連携事業
子ども関連ネットワーク会議による連携





第3期川崎市地域福祉計画（概要版） ～活力とうるおいのある地域づくりをめざして～

平成23（2011）年3月

川崎市健康福祉局地域福祉部地域福祉課
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
TEL 044-200-2626
FAX 044-200-3637
E-mail 35tihuku@city.kawasaki.jp